

## 聖学院大学 第1回大学評価会議 報告書（総括）

### I 聖学院大学 第1回大学評価会議 実施概要

#### 1. 趣旨

聖学院大学の教育方針・内容及び学外との連携などを対象にした自己点検・評価による改善に関して、地元自治体及び地域の経済団体等からご意見・評価を頂き、一層の大学教育の拡充及び地域との連携の推進を図る。

#### 2. 外部委員に意見・評価を求める事項

- (1) 内部質保証方針
- (2) 教育課程編成に関する事項
- (3) 地域連携及び産学官連携に関する事項
- (4) 大学全般に関する事項

#### 3. 外部委員

- ①日本薬科大学 副学長 都築 稔氏
- ②放送大学埼玉学習センター 所長 堀尾 健一郎氏
- ③埼玉県教育局県立学校部高校教育指導課 教育指導幹 鎌田 勝之氏
- ④上尾市市民生活部 次長 宇田川 幸彦氏
- ⑤さいたま市教育委員会学校教育部高校教育課主席管理主事 田邊 広昭氏
- ⑥埼玉経済同友会 専務理事 室久保 貞一氏
- ⑦上尾商工会議所 専務理事 三井田 晴宏氏
- ⑧さいたま商工会議所 専務理事 矢部 憲春氏
- ⑨さいたま北商工協同組合 副理事長 新井 一年氏
- ⑩埼玉県社会福祉協議会 事務局長 鈴木 智行氏

#### 4. 開催日時等

会議方法：書面による意見聴取（郵送、Web フォームによる回答）

意見聴取期間：2020年7月21日(火)から8月17日(月)まで

## II 外部委員の意見・評価を受けての大学の所見・改善策等 総括

大学評価会議は、従来の外部有識者会議を、より内部質保証を意味あるものとするために新たに外部評価の重要な組織として位置付け、開催することとした。開催初年度となる本年度は、コロナウイルス感染拡大のため書面開催となり、外部委員の方々には膨大な資料に目を通して頂くこととなったが、学内にはない視点から多様で示唆に富む意見を頂いた。改めて感謝を申し上げたい。

### (1) 内部質保証方針

内部質保証に関し、方針が明快という評価を得た。ただし、PDCAサイクルの明確化という課題の指摘を受け、また、内部質保証の具体化については、点検評価項目と担当部署の見直しの必要性、保護者による評価やチェックリストの5段階評価などの提案を受けた。

### (2) 教育課程編成に関する事項

高大接続に伴う入試改革に関し、多様な選抜手段などに評価を得た。不本意入学者へのケア、受験生の多様性、学生のモチベーションの維持・強化、留学生への対応、コロナ対策などに関するご意見、ご指摘を頂き、改めて、これらの重要性を再認識した。また高大接続教育に関連した提案も受けた。アセスメントポリシーに関し、評価結果の活用、アセスメントにおける問い、機関レベルと教育課程レベルの差別化、人間力などの評価方法、評価結果の学生への伝達などに関するご意見、ご指摘を頂き、内容及び方法の修正の必要性を確認した。

台湾・長栄大学とのダブルディグリー・プログラムに関し高い評価を得た。関連して、中国語特別入試に関するご提案を受けた。今後の検討課題の一つとしたい。

### (3) 地域連携及び産学官連携に関する事項

地域連携について高い評価を得た。ただし、産学官連携は取り組みが遅れており、今後の課題となる。SDGsに関して、多様な主体との連携とそれを担う学生の教育の必要性を再確認した。

### (4) 大学全般に関する事項

本学の知名度向上、学生との「対話」を重視した大学運営、地域に開かれた大学(図書館、施設等の開放)について提案や意見を頂いた。

今後とも、外部委員の方々の知恵をお借りし、より質の高い教育、より適切な学生の受け入れ、より充実した地域貢献、より効果的・効率的な大学運営に向けた改善を継続したい。

以上